

2025年度 長沼スクール学生募集要項

1. 募集時期及び書類提出時期

入学時期	4月	7月	10月	1月
コース期間	1年 2年	1年	1年 1.5年	1年
対象	全学生	進学目的以外の 学生	全学生	進学目的以外の 学生
コミュニケーション 日本語コース	○※1			
ビジネス 日本語コース	○※1			
進学コース	○	×	○ (N3~)	×

※1:各入学月に単学期プログラム（4週間～3か月）でも入学可能です。単学期プログラム入学後に、次学期から長期プログラムに変更することもできます。（入学時のビザは留学以外）

<代理店の方・海外在住の個人の方>

出願書類提出締切り (PDFデータ)	10月上旬	2月上旬	4月下旬	8月上旬
出願書類提出締切り (郵送必着)	10月中旬	2月中旬	5月中旬	8月中旬

※特別な事情がある場合、または締切り後まだ入学希望者がいる場合、随時ご相談ください。

<留学ビザで勉強したい人への注意事項>

- ・最終学校卒業後、5年以上経過している場合、就学理由書に日本語翻訳が必要です。その他の書類の翻訳については、言語に応じて相談の上決定します。
- ・銀行預金残高の金額は認定書が交付されるまで維持してください。
- ・卒業証書の原本送付は不要です。
- ・在留資格認定証明書申請歴がある方は申告してください。また、過去に「留学」での在留歴がある申請者は、申請日より3か月以内に発行された前校の「出席成績証明書」「卒業証明書」を必ず提出してください。留学生が日本語学校に在籍できるのは通算2年です。
- ・在留資格認定証明書申請後に入学を取り消す場合には、選考料3万円は返金しません。

<ビザ申請不要の方>

提出書類についてはメールでご案内しますので、下記フォームをご記入の上、ご連絡ください。
<https://www.naganuma-school.ac.jp/jp/inquiry/form.php>

2. 出願条件

- ① 原則高校卒業（見込）以上。または同等の認定を受けている方。
- ② 勉強意欲があり、心身ともに健康で、自律学習のできる方。
- ③ 他校との併願をしていないこと及び過去に在留資格認定証明書申請不交付、査証審査不発給がないこと。

- ④ 日本の学校に在学していた場合は、出席不良（80%以下）でなかったこと。
- ⑤ コース修了までに日本語能力試験を受験すること。
- ⑥ 在留資格認定証明書申請が必要な場合は、日本語能力試験N5相当（授業時間150時間）以上の日本語学習証明（原本）または公式試験の合格証（コピー）を提出すること。

3. 各コースの概要・募集条件

■コミュニケーション日本語コース (CJ)

<https://www.naganuma-school.ac.jp/jp/courses/regular.html>

対 象：日常的・社会的な話題、さらには専門的な分野まで、総合的な日本語力とコミュニケーション能力を身につけて将来に生かしたい方。

条 件：原則高校卒業（見込）以上。

留学ビザの方：原則日本語学習時間が150時間以上あること。

その他の方：ひらがな、カタカナが読めて書けること。

■ビジネス日本語コース (BJ)

<https://www.naganuma-school.ac.jp/jp/courses/business.html>

対 象：日本で就職したい方や日系企業に就職したい方、ビジネスレベルの日本語力を身につけたい方。

条 件：日本語力が日本語能力試験（JLPT）N2以上であること。

日本で就職する場合、原則大学卒業以上あるいは短期大学卒業以上であること。

※ただし、卒業した大学によっては入国管理局での確認が必要な場合がある。

■進学コース (AJ)

<https://www.naganuma-school.ac.jp/jp/courses/university.html>

対 象：日本の大学・大学院・専門学校への進学を希望する方。

条 件：原則高校卒業（見込）以上。

大学院進学を希望する場合は以下のすべてを満たすこと。

1. 大学を卒業し、学士の資格を有すること。

※ただし、日本で認定される学士かどうかは、出願時に事前審査が必要となる場合がある。

2. 大学院で研究したいテーマが明確なこと。

午前に日本語を学習し、午後に基礎科目(有料)、大学院進学指導(有料)を受講することも可能。

2年コースの場合は、2年目の午後に基礎科目の授業を履修します。

準備教育課程は基礎科目が必修です。

<入学時の日本語能力>

入学	コース期間	専門学校希望	大学希望	大学院希望
4月	1年	N3以上	N2以上	N2以上
4月	2年	N5以上	N5以上	N5以上
10月	1.5年	N3以上	N3以上	N2以上

<基礎科目の費用>

期間：4月～11月

理系科目 数学Ⅱ、理科-物理、化学、生物	文系科目 社会、数学Ⅰ	英語
25,000円	25,000円	25,000円

<大学院進学指導の費用>

期間：4月～3月（予定） 週1回90分午後授業 費用：100,000円／年

コースに入学せずに大学院指導のみを以下の受講料で受講することもできます。

○学費総額 ¥164,000/年（入学金 ¥44,000 授業料 ¥120,000/年）

4. 支払方法について

本校では、海外からの学費支払を安全・便利に行うためにFlywireの支払システムを利用しています。このシステムを利用すると、自国の銀行から自国の通貨での支払（但し、国によっては利用できない場合があります）、クレジットカード支払、オンライン決済他ができます。詳しくは、Flywireのホームページをご覧ください。⇒<https://www.flywire.com/>

<納入（支払）方法>

Step1	支払登録ページ (http://naganuma.flywire.com/) へ移動してください。
Step2	支払元の国と支払金額を入力してください。
Step3	支払方法を選択してください。
Step4	支払者情報を入力してください。
Step5	学生情報を入力してください。（学籍番号）
Step6	入力した情報に誤りがないか、よく確認してください。 確認したら支払を完了してください。

5. 連絡先・お問い合わせ先

■新規留学院・個人の方

ホームページの【入学希望の方のお問い合わせ】よりご連絡ください。

■留学院・関係者の方

入学希望者の情報送付はメールまたはチャットでご連絡をお願いします。

その際に下記の項目を教えてください。

入学時期/名前/性別/年齢/国籍/申請コース/学習期間/日本語能力/最終学歴

その他、ご不明な点がございましたら、お気軽にご連絡下さい。

gakuseibu@naganuma-school.ac.jp 担当：学生部

別紙：学費

長期プログラム コース編成と学費

<2025年4月入学生から適用>

★課程区分

課程名	コース名
日本語学習総合課程	コミュニケーション日本語コース
	ビジネス日本語コース
準備教育課程※	進学コース

※準備教育課程；日本の大学に進学するためには、外国の学校教育において12年以上の課程を修了していることが必要です。しかし、一部の国や地域では、高校修了までの期間が12年に満たない場合があり、そのままでは日本で大学に入学する資格がありません。準備教育課程は、そのような学生を対象として、日本の大学に進学する資格を付与するための課程です。

★授業時間帯

クラス	時間	日	月	火	水	木	金	土
午前	9:00-12:30		○	○	○	○	○	
午後	13:30-17:00							

<注> コミュニケーション日本語コースは午前または午後のクラスがあります。
 (午後クラスは開講しない場合もあります)
 クラス分けはテストの結果等により決定します。
 準備教育課程1年は午前クラスに加えて基礎科目の授業が午後にあります。
 準備教育課程1年半・2年は後半の1年間は午後に基礎科目の授業があります。

★コース編成と学費

日本語学習総合課程 (コミュニケーション日本語コース/ビジネス日本語/進学コース) 単位：日本円

期間	入学時期	入学金	選考料	施設 利用料	教材費等	授業 時間数	授業料	学費総額
1年	春～冬学期	150,000	30,000	45,000	40,000	820	830,000	1,095,000
1.5年	秋学期			67,500	60,000	1,230	1,245,000	1,552,500
2年	春～冬学期			90,000	80,000	1,640	1,660,000	2,010,000

<注> 進学コースの学生は基礎科目(午後)と大学院進学指導を選択する場合、別途料金がかかります。
 ビジネス日本語コースは、別途特別クラス費がかかります。8,400円/学期

準備教育課程

単位：日本円

期間	入学時期	入学金	選考料	施設 利用料	教材費等	授業 時間数	授業料	学費総額
1年	春学期	150,000	30,000	45,000	40,000	940	880,000	1,145,000
1.5年	秋学期			67,500	60,000	1,350	1,295,000	1,602,500
2年	春学期			90,000	80,000	1,760	1,710,000	2,060,000

<注> 準備教育課程には基礎科目の授業があり、上記時間数、料金に含まれています。

★学期別授業料納付額：

入学申込時に入学金、選考料、および、施設利用料、授業料、教材費等のそれぞれ半年分(2学期分)を納付していただきます。以降半年ごとに、学期の開始2週間前までに以下の授業料、施設利用料、教材費等納付していただきます。コース期間別の納付金額は以下の通りです。

授業料、施設利用料、教材費等

単位：日本円

	納付時期		入学時半年分	
	1年	以降半年分	1年	以降半年分
日本語学習総合課程	1年	637,500	457,500	457,500
	1.5年			
	2年			
準備教育課程	1年	*662,500	*482,500	*482,500
	1.5年	637,500	*482,500	*482,500
	2年	637,500	1年目	457,500
			2年目	*482,500

<注> * がある金額は基礎科目の料金が含まれています。

<備考> ※日本語学習総合課程、準備教育課程共通

■ 支払

Flywire (<http://naganuma.flywire.com/>)、または指定する銀行口座への振込でお支払いください。なお振込手数料は振込側でのご負担をお願いします。現金またはクレジットカードでの支払は受け付けておりません。

■ 在留資格認定証明書の申請

当校で、在留資格認定証明書を申請する場合、申込時に選考料、交付された時点で入学金と残りの授業料と施設利用料を支払っていただきます。

■ 施設利用料

ネットワークなどのオンライン設備および教室、図書室、自習室、PC教室、校内無線LAN等があります。

■ 遅延入学

開講日に間に合わず遅れて入学する場合でも、その分の減額は行いません。詳細は「学納金 納付・返還規程」に記載されていますので必要な場合にはお問い合わせください。

■ 途中退学・休学・入学辞退

学習者の都合により学期の途中で退学する場合、納入済みのすべての学費は返金しません。また学期途中での休学は最大6ヶ月を限度とします。また学期の開始2週間前までに、学習予定者より文書（Eメールを含む）で入学辞退が通知された場合、選考料を除く全納付金を返金します。詳細は「学納金 納付・返還規程」に記載されていますので、必要な場合にはお問い合わせください。

■ 除籍

学校は学則に照らして判断して、学習者に除籍処分としての退学を課すことがあります。この場合納入済みの学費は全て返金しません。また当校で在留資格認定証明書を申請した場合は、その要件が無くなり失効しますので速やかに帰国して頂くこととなります。なお、日本の刑法、入国管理法に違反して検挙された場合、出席率が規定に足りず、学習意欲が認められない場合も、退学・除籍の処分をすることがあります。

単学期プログラム (コミュニケーション日本語コース、ビジネス日本語コースのみ) <2025年4月入学生から適用>

クラス	時間	日	月	火	水	木	金	土	授業数 / 週
午前クラス	9:00 - 12:30								20時限
午後クラス (コミュニケーション日本語 コースのみ開講)	13:30 - 17:00	○	○	○	○	○			

※午後クラスは開講しない場合もあります。

■学費 (税込)

単位：日本円 (税込、消費税10%)

クラス	入学金	選考料	施設利用料	教材費等	授業料	合計
春・夏・秋・冬学期 (11週)	55,000	22,000	11,000	11,000	231,000	330,000

※ビジネス日本語コースは、別途特別クラス費がかかります。8,400円/学期

週単位で勉強希望の場合 (例)

単位：日本円 (税込、消費税10%)

	入学金	選考料	施設利用料	教材費等	授業料	合計
4週間	55,000	22,000	11,000	11,000	84,040	183,040
5週間	55,000	22,000	11,000	11,000	105,050	204,050
6週間	55,000	22,000	11,000	11,000	126,060	225,060
7週間	55,000	22,000	11,000	11,000	147,070	246,070
8週間	55,000	22,000	11,000	11,000	168,080	267,080
9週間	55,000	22,000	11,000	11,000	189,090	288,090
10週間	55,000	22,000	11,000	11,000	210,100	309,100

〈備考〉

1. 入学許可のお知らせまたは請求書を受け取ったあと、請求書通りの期限日までに所定の金額をお支払いください。支払はFlywire (<http://naganuma.flywire.com/>)、または指定する銀行口座への振込でお支払いください。なお、振込手数料は振込側でのご負担をお願い致します。クレジットカードまたは現金での支払は受け付けておりません。
2. 施設利用料：対象となる学内設備には教室、図書室、自習室、PC教室、校内無線LAN等があります。
3. 学習者の都合により学期の途中で退学する場合、納入済のすべての学費は返金しません。
4. 学期の開始2週間前までに、学習予定者より文書 (Eメールを含む) で入学辞退が通知された場合、選考料を除く全納付金を返金します。詳細は「学納金 納付・返還規程」に記載されていますので必要な場合にはお問い合わせください。
5. 除籍：学校は学則に照らして判断して、学習者に除籍処分としての退学を課すことがあります。